

「安全・安心」を最優先に、 「ほほえみと元気」をご提供します。



西武鉄道株式会社 代表取締役社長
喜多村 樹美男

取締役社長の喜多村でございます。日頃より、西武鉄道の事業活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。当社は前身である武蔵野鉄道の会社設立以来、地域・社会とともに歩みながら、本年110周年の節目を迎えました。お客さまや沿線にお住まいの方々をはじめ、さまざまなステークホルダーの皆さまに、改めて感謝申し上げます。

西武グループでは、2021年度において「アフターコロナの社会における目指す姿」を見据え、2023年度を最終年度とする3か年の「西武グループ中期経営計画」を策定し、「経営改革」「デジタル経営」「サステナビリティ」の3点を骨子とした取り組みを進めております。当社が担う都市交通・沿線事業においては、「新たな時代に対応し、シームレスな移動・暮らしや、スマートな事業運営を実現」をテーマとして、さまざまな施策を推進してまいりました。

2018年のサービス開始以来ご好評いただいている「西武線アプリ」では、各駅の時刻表や在線位置といった列車情報に加え、2022年2月より西武バスのシステムと連携し、同バスの現在位置や車内のリアルタイム混雑状況などの情報を大幅に拡充することにより、鉄道とバスを乗り継ぐお客さまに対するシームレスな情報提供が可能となりました。

2022年7月には新しい生活様式や多様化する通勤スタイルを広くサポートするための「乗車ポイントサービス」を開始しました。これは通勤やお出かけ時などに特定の条件で西武線にご乗車いただくと、沿線のさまざまな施設をご利用いただける「SEIBU Smile POINT」を進呈するサービスです。また、同年12月にはチケットレスサービス「Smooz」のフルリニューアルを予定しており、お客さまの一層の利便性向上を図ってまいります。

そのほか、新たなテレビCMの放映開始や「駅の推し獅子」プロジェクトを中心とした埼玉西武

ライオンズとの多様な連携施策の展開、魅力的な鉄道イベントの企画催行などにより、おでかけ需要の創出にも注力しております。

また当社では、持続可能な社会の実現に向けた取り組み「サステナビリティアクション」を積極的に推進しており、100%自社の太陽光発電による山口線(レオライナー)運行や多摩川線サイクルレインの実施、災害用備蓄食品の寄贈などを行ってまいりました。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、今後も不透明な事業環境が見込まれますが、この逆境を変革のチャンスと捉え、レジリエントでサステナブルな企業体制へと生まれ変わり、これからもお客さまの生活に新たな価値を創造し続けてまいります。

皆さまからの変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2022年9月

■ 役員および執行役員一覧

取締役会長 後藤 高志
代表取締役社長
社長執行役員 喜多村 樹美男
取締役副社長執行役員 小川 周一郎
取締役常務執行役員 藤井 高明

取締役 辻 廣 雅 文
取締役 有馬 充 美
常勤監査役 上野 彰 久
監査役 深澤 勲

常務執行役員 山崎 公之
常務執行役員 町田 明
常務執行役員 鈴木 昌勝
常務執行役員 石崎 仁志
常務執行役員 石橋 憲司

執行役員 四十崎 裕
執行役員 内野 誠
執行役員 富田 恭史
執行役員 福岡 昌幸